



十一月二十九日 夕刊
印刷部
御用は
常務印刷
株式會社

獄中から出征し

更生の活躍

正に干城の龜鑑
根強い大和魂の現れ

獄中から出征し感奮して
國家の干城に更生した職
時佳話 小名濱町漁夫
後藤千代三君(假名)は

青少年の
大陸進出
著しい増加

職業紹介所の成績

本職業紹介所が國營に移
つた去る七月以降十月迄
の四ヶ月間に就職を斡旋

中支行ききの
軍事小包便
來月十日から
平局取扱開始

軍事小包便
來月十日から
平局取扱開始

平郵便局では今まで取扱
はなかつた中支行ききの軍
事小包郵便を十二月十日

参事會
二日に開く

永野伍長歸還
昨午九月八日老健

郡市聯合の
農産物品評

一年江尻豊
十三名抽籤
陪審員

阿部上等兵
遂に戦病死

夏井村大越出身歩兵部隊
上等兵阿部正吉君は〇野
戰病院で加療中名譽の戦

教練査閲
平商の豫行

平商は教練査閲を明日に
控えて二十九日最後の豫
行演習を実施した

傷病兵へ
平商生作品

平商美術部では傷病兵士
慰問のため二十九日〇
〇陸軍病院宛生徒の作品

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎

第二次防空訓練市長接
見 本市長は二十一日より實施せ

小名濱支局通信
小名濱支局通信
支局長 小野勝平

防空献金
平市
内北銀方面の家庭防空
群第一回は東北化学工業

納税映畫會
納税
の目的を徹底せしめ
めつる本縣の趣旨を

ゲートルで
鑛夫縊死
八幡山中に
植田町八幡山林中に巻

天氣續く
多少時雨
高氣壓は支那本部に七六

體操演習
來月五日に
既報一準備中であつた平

稲刈り手傳
山田
村大和郡の稲刈り手傳

第一校考査
平第
一校の第二學期校内考査

學校衛生會
既報
今二十九日入山小学校

補給金打合
十二
月一日正午より本年度

戦地の送金
勿來
町大字白米出身山岸久輔

勿來兒童展
勿來
と相俟て警報傳達、防護

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎
申す迄もなく今回の訓練

阿部上等兵
遂に戦病死
夏井村大越出身歩兵部隊

教練査閲
平商の豫行
平商は教練査閲を明日に

傷病兵へ
平商生作品
平商美術部では傷病兵士

参事會
二日に開く
永野伍長歸還

表通を眺めて半間の空家
に本町自校の場所を開業

小名濱支局通信
支局長 小野勝平

防空献金
平市
内北銀方面の家庭防空

納税映畫會
納税
の目的を徹底せしめ

ゲートルで
鑛夫縊死
八幡山中に

天氣續く
多少時雨
高氣壓は支那本部に七六

體操演習
來月五日に
既報一準備中であつた平

稲刈り手傳
山田
村大和郡の稲刈り手傳

第一校考査
平第
一校の第二學期校内考査

學校衛生會
既報
今二十九日入山小学校

補給金打合
十二
月一日正午より本年度

戦地の送金
勿來
町大字白米出身山岸久輔

勿來兒童展
勿來
と相俟て警報傳達、防護

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎
申す迄もなく今回の訓練

阿部上等兵
遂に戦病死
夏井村大越出身歩兵部隊

教練査閲
平商の豫行
平商は教練査閲を明日に

傷病兵へ
平商生作品
平商美術部では傷病兵士

表通を眺めて半間の空家
に本町自校の場所を開業

小名濱支局通信
支局長 小野勝平

防空献金
平市
内北銀方面の家庭防空

納税映畫會
納税
の目的を徹底せしめ

ゲートルで
鑛夫縊死
八幡山中に

天氣續く
多少時雨
高氣壓は支那本部に七六

體操演習
來月五日に
既報一準備中であつた平

稲刈り手傳
山田
村大和郡の稲刈り手傳

第一校考査
平第
一校の第二學期校内考査

學校衛生會
既報
今二十九日入山小学校

補給金打合
十二
月一日正午より本年度

戦地の送金
勿來
町大字白米出身山岸久輔

勿來兒童展
勿來
と相俟て警報傳達、防護

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎
申す迄もなく今回の訓練

阿部上等兵
遂に戦病死
夏井村大越出身歩兵部隊

教練査閲
平商の豫行
平商は教練査閲を明日に

傷病兵へ
平商生作品
平商美術部では傷病兵士

本直衛氏五女悦子さん
回死
△手摺町一四四成成氏第

小名濱支局通信
支局長 小野勝平

防空献金
平市
内北銀方面の家庭防空

納税映畫會
納税
の目的を徹底せしめ

ゲートルで
鑛夫縊死
八幡山中に

天氣續く
多少時雨
高氣壓は支那本部に七六

體操演習
來月五日に
既報一準備中であつた平

稲刈り手傳
山田
村大和郡の稲刈り手傳

第一校考査
平第
一校の第二學期校内考査

學校衛生會
既報
今二十九日入山小学校

補給金打合
十二
月一日正午より本年度

戦地の送金
勿來
町大字白米出身山岸久輔

勿來兒童展
勿來
と相俟て警報傳達、防護

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎
申す迄もなく今回の訓練

阿部上等兵
遂に戦病死
夏井村大越出身歩兵部隊

教練査閲
平商の豫行
平商は教練査閲を明日に

傷病兵へ
平商生作品
平商美術部では傷病兵士

愛憎三度笠
吉川 進作
瀧秋方画

小名濱支局通信
支局長 小野勝平

防空献金
平市
内北銀方面の家庭防空

納税映畫會
納税
の目的を徹底せしめ

ゲートルで
鑛夫縊死
八幡山中に

天氣續く
多少時雨
高氣壓は支那本部に七六

體操演習
來月五日に
既報一準備中であつた平

稲刈り手傳
山田
村大和郡の稲刈り手傳

第一校考査
平第
一校の第二學期校内考査

學校衛生會
既報
今二十九日入山小学校

補給金打合
十二
月一日正午より本年度

戦地の送金
勿來
町大字白米出身山岸久輔

勿來兒童展
勿來
と相俟て警報傳達、防護

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎
申す迄もなく今回の訓練

阿部上等兵
遂に戦病死
夏井村大越出身歩兵部隊

教練査閲
平商の豫行
平商は教練査閲を明日に

傷病兵へ
平商生作品
平商美術部では傷病兵士

御會葬御禮
平消防組
昭和十三年十一月二十九日

齒科一般
小名濱小學校前
齒學得業士
村上 豊

御料理
むぎとろ
是非一御試食下さい
平市町紅小路
電話 四八八番

愛憎三度笠
吉川 進作
瀧秋方画

運命
(129)
「して、運命の行は？」

明日の部
後六〇〇五管絃樂組
後六〇〇五管絃樂組

平市人聲
回出生
△上平窪字十文田一〇根

小名濱魚市便
小名濱魚市便
小名濱魚市便

學校衛生會
既報
今二十九日入山小学校

補給金打合
十二
月一日正午より本年度

戦地の送金
勿來
町大字白米出身山岸久輔

勿來兒童展
勿來
と相俟て警報傳達、防護

防空訓練の講評
平市長 青沼鋒太郎
申す迄もなく今回の訓練

阿部上等兵
遂に戦病死
夏井村大越出身歩兵部隊

教練査閲
平商の豫行
平商は教練査閲を明日に

傷病兵へ
平商生作品
平商美術部では傷病兵士

参事會
二日に開く
永野伍長歸還

軍事小包便
來月十日から
平局取扱開始

青少年の
大陸進出
著しい増加

職業紹介所の成績
職業紹介所の成績

愛憎三度笠
吉川 進作
瀧秋方画



冬の



同じ薬を

四週も続けられれば 効能がなくなる

最近 だつて病は つらいつつとやがて...

何にても 使へる油

便利で経済

笑話

甘藷

豆入

美味しくて手軽な

家庭代用食

種五作試

試作五種

祖國 島野健

祖國 島野健 (Continuation of the article)

試作五種 (Continuation of the article)

祖國 島野健 (Continuation of the article)

祖國 島野健 (Continuation of the article)

試作五種 (Continuation of the article)

宗正らひた 芳醇! 美味! 一、公債株式債券 現物買 株式は一株より 債券は一枚より

吉田眼科醫院 平市紺屋町 電話八六番

平病院 (電六四一番) 院長 鈴木 木定 副院長 高橋 俊幸

山田文一商店 金銀 具物材 平市仲町通り 電話二六二番

根本産科醫院 平市南町五二 根本 貞雄 (電話四三番)

安齋醫院 平市田町 電話四七五番

やぶそば 平市田町 電話四番

中野齒科醫院 平市田町(松月堂向) 院長 日本齒科 中野 憲次